

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年7月9日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	淡路市立図書館	代表者名	摺臼 宏明
担当者部署	淡路市教育部社会教育課	連絡先電話番号	0799-62-2345
担当者役職	主査	担当者氏名	延安 美佳
住所	656-2132 兵庫県淡路市志筑新島5番地4		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	岡本 真
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	市民の方々から様々なアイデアをいただき、それについて、他市の事例を紹介していただき、「他市で実施しているから、淡路市でもやり方を工夫して実現できる」という前向きな気持ちにさせてくれた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年7月1日	10時00分	11時30分		90
3-2. 派遣場所	会場名	淡路市立津名図書館		最寄駅	津名港
	所在地	兵庫県淡路市志筑新島5番地4		最寄駅からの交通手段	徒歩15分
	派遣形態	支援・助言(実地)			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 職員、図書館サポーター	人数 24人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	<p>事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい) 図書館職員が、市民の方とどのように関係を築き、具体的に、一緒に図書館について考え行動に移していくかを模索している状況。すでに図書館に関心があり、何かしたいと言っている方がいるので、その方々とともに話を進めていくか、職員のスキルアップが必要。</p> <p>支援により目指す成果(具体的にご記入下さい) 市民協働をお互い理解し、市民の方と協力し図書館運営できる体制を整える。具体的には、例年実施している図書館まつりを市民の方とともに開催し、ゆくゆくは、市民の方々同士の交流の機会も生まれることを目指す。</p> <p>アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい) 先進地事例の照会いただいた。また、行政側、サポーター側、それぞれの立場を理解することの必要性を教えていただき、コミュニケーションの取る方法として、定期的集まる機会を設けることと指導いただいた。</p> <p>支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい) 相互理解及び、定期的なコミュニケーションの必要性を感じ、初回の集まる日程等その場でみんなで決めることができました。</p> <p>具体的な成果物 最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ◎途中段階であり、具体的な成果物はできていない</p> <p>改善又は解決されなかった内容 特になし</p> <p>アンケートの内容と分析結果 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 会議というかしまったものではなく、仲間の集まりというものであるので、アンケートは必要ないと考えている。</p>	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	今年度の具体的な目標としては、市民協働による図書館まつりの開催。ゆくゆくは、(仮称)友の会として、図書館サポーターの活動が軌道に乗ること、及び、それをコーディネートする職員のスキルアップ。	

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

